

卑弥呼の祈り

1800年前にタイムスリップしましょう



平成28年10月19日（水）

山伏、修験道 邪馬壹国 研究者 高江忠史

原田大六先生の「卑弥呼の鏡」参考

①伊都国とは…

伊は都の国と読むと理解するとして（中国漢の文法）倭国30ヶ国の主都機能があり魏の使者が来訪する所で有り政治と祭り事の中心地でもあった。

当時の発音で（伊、井、壹、委）（イ、ウイ、イー、イツ）使者の通訳や書記官が同一人物？中村万里先生は糸島、博多弁の難しさ、難解であるとお話されました。（しつとうと↑、しつとうと↓、意味が違う）伊都国内の地域名として（ことばの遺跡、遺物を発掘しよう！）

- 松井…松林有、住居用、インフラ（橋に）
- 井原…野原で主に大麻栽培する。
- 染井…上級者の大麻糸を染める所。
- 井田…水かかりよく広く稲作していた。
- 井の川…周船寺から今津方面へ流れる。
- 伊勢山…金龍寺の所
- 飯氏

☆その他「イ」の付く神社には伊観神社（丸隈古墳）

地名等があれば探したらどうかな。

（飯盛、壱岐、石釜、今津、今宿、今山等、室見川より西は伊都国？）

②謎の邪馬壹国（糸島、伊都国と同一）

邪馬壹国と倭人条にあるが壹（イ）を台（タイ）と読み、理解するのは難しい？卑弥呼は壹国の邪馬（山、山岳、丘）に住する、居すると考えます。

それは日の出方向の高祖山は怡土城の時代が有り（768年完成）山城の土塁跡高さ7m×巾10m～15m日向～青木まで有り吉備真備が第1楼閣から第5楼閣まで作り、戦闘の訓練まで考えていたと云われます。そこには神仙道（鬼道）の道場（祈りの場）を作り、男弟がお告げを報告していた又1000人の巫女も住むことができたのでは倭人条の記載と合うのではないのでしょうか！

ハ) 神嘗祭…★10月20日朝日が平原王墓に刺す。(心のみ柱があった)

★10月20日朝日が伊勢神宮の心のみ柱を刺す。

※夕日が刺す(再び日が昇ることを願う)神社、糸島にあるかも？

★ 自説、伝説、仮説、新説、学説、五行説、小説、珍説、愚説、童話、昔話、よもやま話をお聞き下さいまして、誠にありがとうございます。

